

 $^{\odot}$ 令和元年 8 月 12 日 (月·休) $_{13:30\sim16:45}$ (開場 $_{13:00\sim16}$)



九州国立博物館 1階 ミュージアムホール(定員280名)

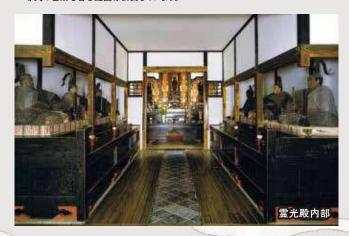
京都・等持院歴代足利将軍像の記しに迫る



足利将軍家の菩提所である京都洛北の等持院霊光殿には、五代義量と十四代義栄をのぞく13軀の歴代足利将軍の肖像彫刻が安置されています※。室町幕府を率いた13人の個性あふれる将軍像が小さなお堂にひしめき合うように居並ぶ様は壮観で、なかでも三代義満像は歴史の教科書でもおなじみです。

このたびのシンポジウムでは、歴代足利将軍坐像13軀が寺外で初めて揃うのを契機として、これまで総括的に比較検討されることのなかった将軍坐像について、近年の研究や調査など新たな成果をまじえ、さまざまな観点から将軍像の真相に迫ります。

※現在、霊光殿および方丈は解体修理のため拝観できません(2020年春まで〈予定〉)。 尊氏の墓所を含む庭園は公開しています。



プログラム

13:30~13:35 開会あいさつ

13:35~14:15 室町時代肖像彫刻史における

等持院像の位置づけ

根立 研介 (京都大学)

14:15~14:45 等持院像の調査報告

楠井 隆志 (九州国立博物館)

14:45~15:15 足利将軍家の仏事について

―等持院・等持寺を中心に-

大田 壮一郎 (立命館大学)

15:15~15:30 一休憩一

15:30~16:00 室町将軍の身体観

―画像と彫像の比較分析―

髙岸輝(東京大学)

16:00~16:40 パネルディスカッション

16:40~16:45 閉会あいさつ









特別展「室町将軍

一戦乱と美の足利十五代一」 令和元年(2019)7月13日(出)-9月1日(旧)



[公共交通機関]

- ■西鉄電車-西鉄福岡(天神)駅から西鉄天神大牟田線(特急 約16分/急行約18分)で西鉄二日市駅乗り換え、西鉄大宰府 線(約5分)で西鉄太宰府駅下車、徒歩約10分※特急/急行 料金不要
- ■JR=JR博多駅からJR鹿児島本線(快速約15分)でJR二日市駅下車、JR二日市駅から西鉄二日市駅(徒歩約12分、バス約6分)、西鉄二日市駅から西鉄太宰府線利用
- ■西鉄バス=博多バスターミナル(1階11番のりば太宰府行き)から西鉄太宰府駅下車(所要時間約40分)、徒歩約10分 「重]
- ■九州自動車道=太宰府ICまたは筑紫野ICから高雄交差点経 由で約20分
- ■福岡都市高速=水城出口から高雄交差点経由で約20分
- タクシー利用=JR二日市駅から約15分・福岡空港から約30分



九州国立博物館

太宰府天満宮横